



社会的

地方

研究所

KAWASAKI

2017年：一般社団法人プラスケア立ち上げ



川崎市中原区で主に「暮らしの保健室」を運営する非営利法人

暮らしの保健室とは



病院に行くほどではないちょっとした悩みや、がんや認知症など大きな病気を抱えてどうやって生きていけばいいの？など病院では相談しにくい悩みを、町なかで気軽に相談できる場。

病気になっても安心して暮らせるまち



コミュニティナースを中心とした
相談支援

※コミュニティナース：病院でも診療所でも保健所でもなく、働く場所は「あなたのそば」というナース

病院や医療制度などの枠を超えて、医療者と気軽につながれる

「まずはあそこで相談できるね」と思ってもらえるまちづくり

→相談があってもなくても、ふらっと立ち寄れる

→「このまちで生きていく」ということのサポート：孤立の問題

「孤立」という現代病

自殺につながりやすい

物理的
孤立

社会的
孤立

精神的
孤立

長寿化
単身世帯
増加

ひとり親
増加

都市化

出典：issue+design



そもそも、健康とは？

健康の3本柱



WHO憲章

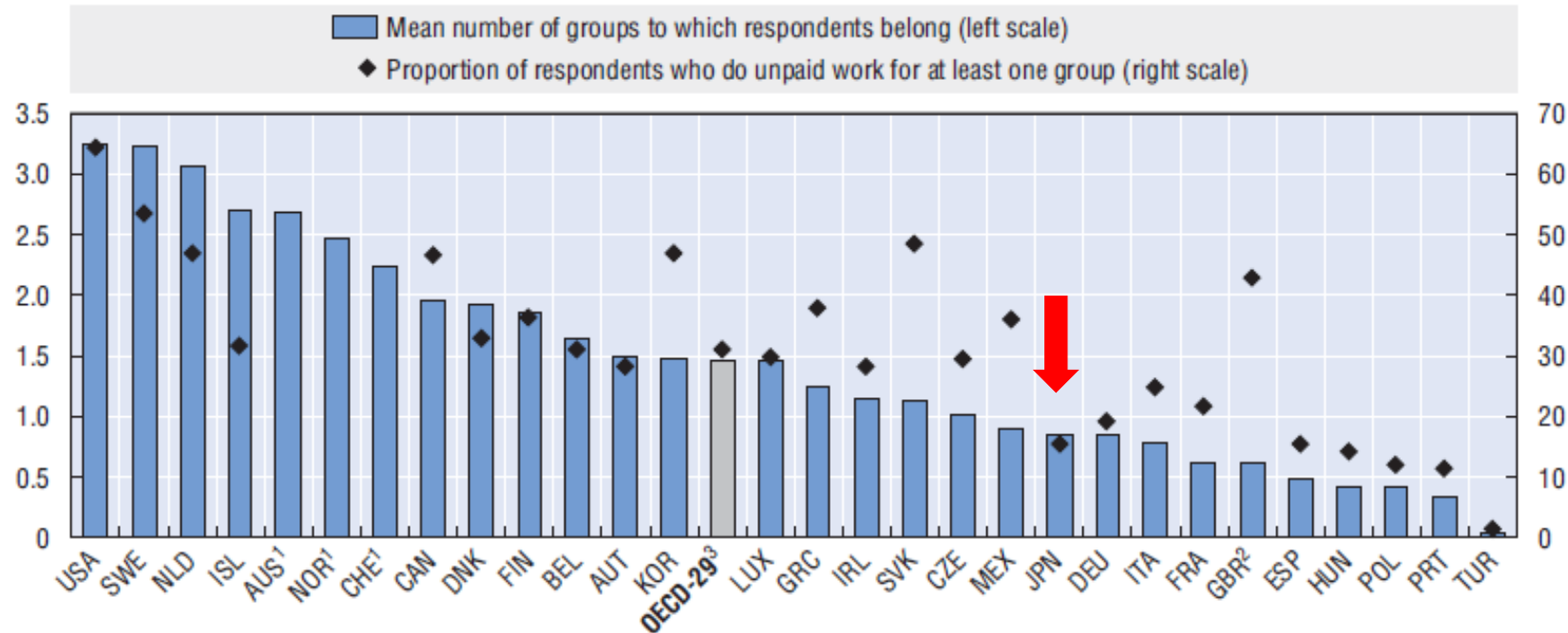
身体的、精神的及び社会的に完全に良好な状態であり
単に疾病又は病弱の存在しないことではない。



OECDの中でも社会参加は少ない日本

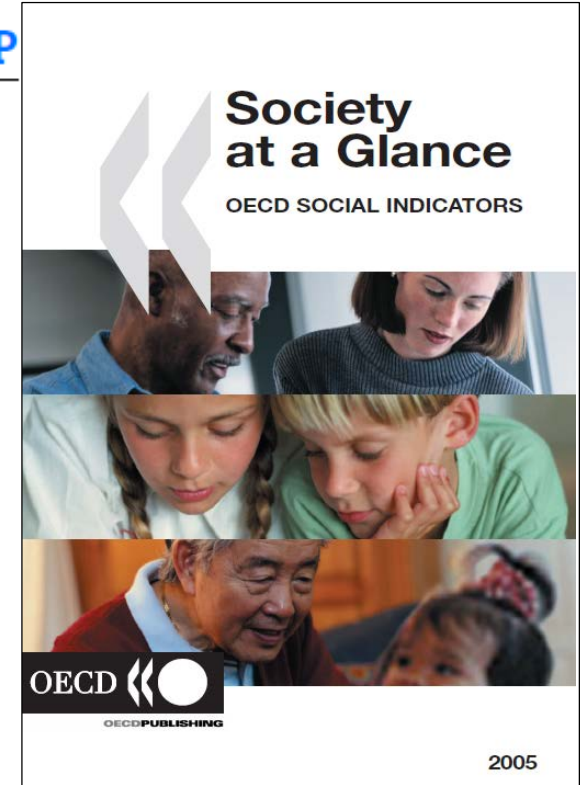
CO3. GROUP MEMBERSHIP

CO3.1. Wide gap between countries with highest and lowest group activity
Density of associational activity, 1999-2002

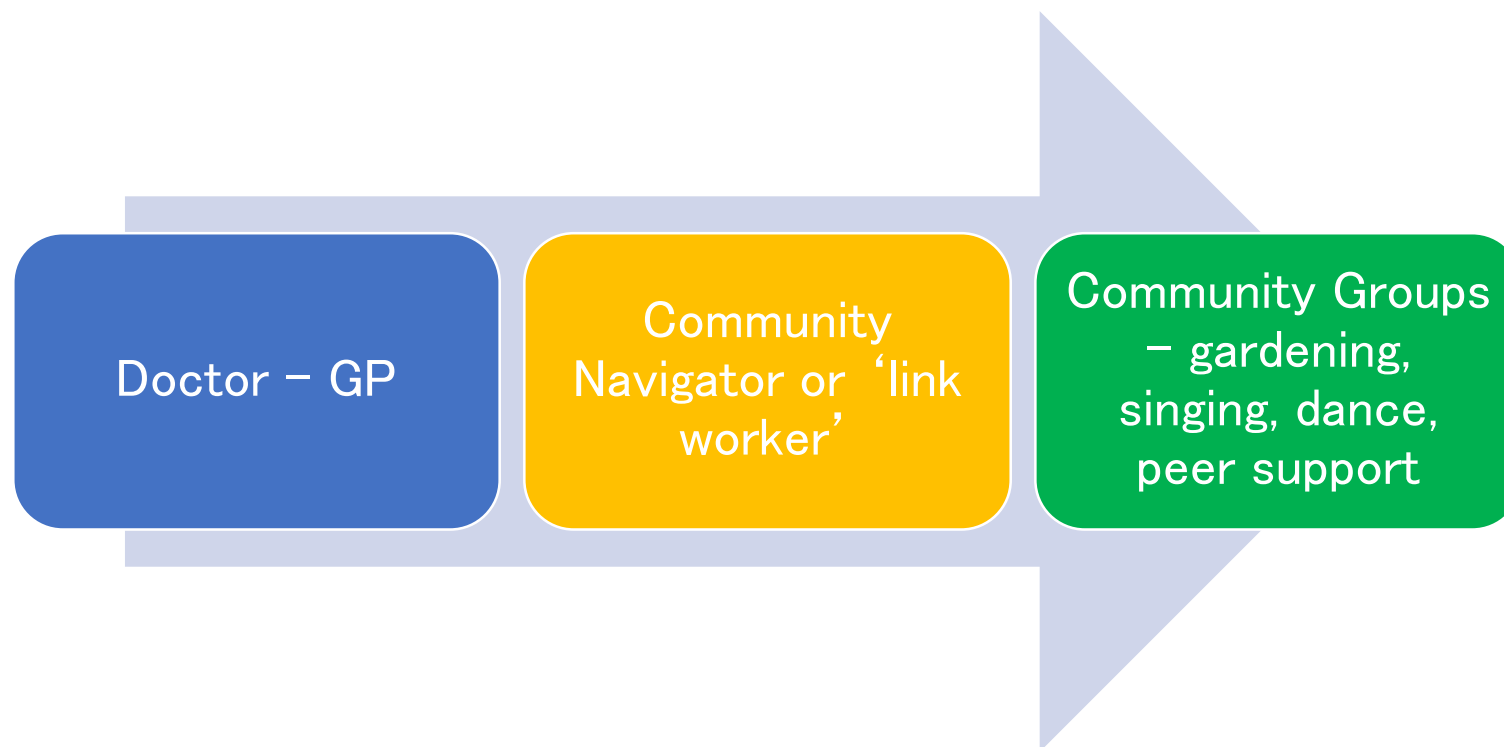


1. Data for Australia, Norway and Switzerland refer to 1995-96. Unpaid work data for these countries are missing.
2. Data for the United Kingdom refer to Great Britain only.
3. The OECD average excludes New Zealand.

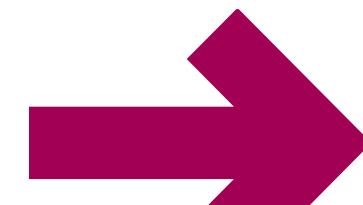
出典: Society at a Glance 2005 OECD Social Indicators

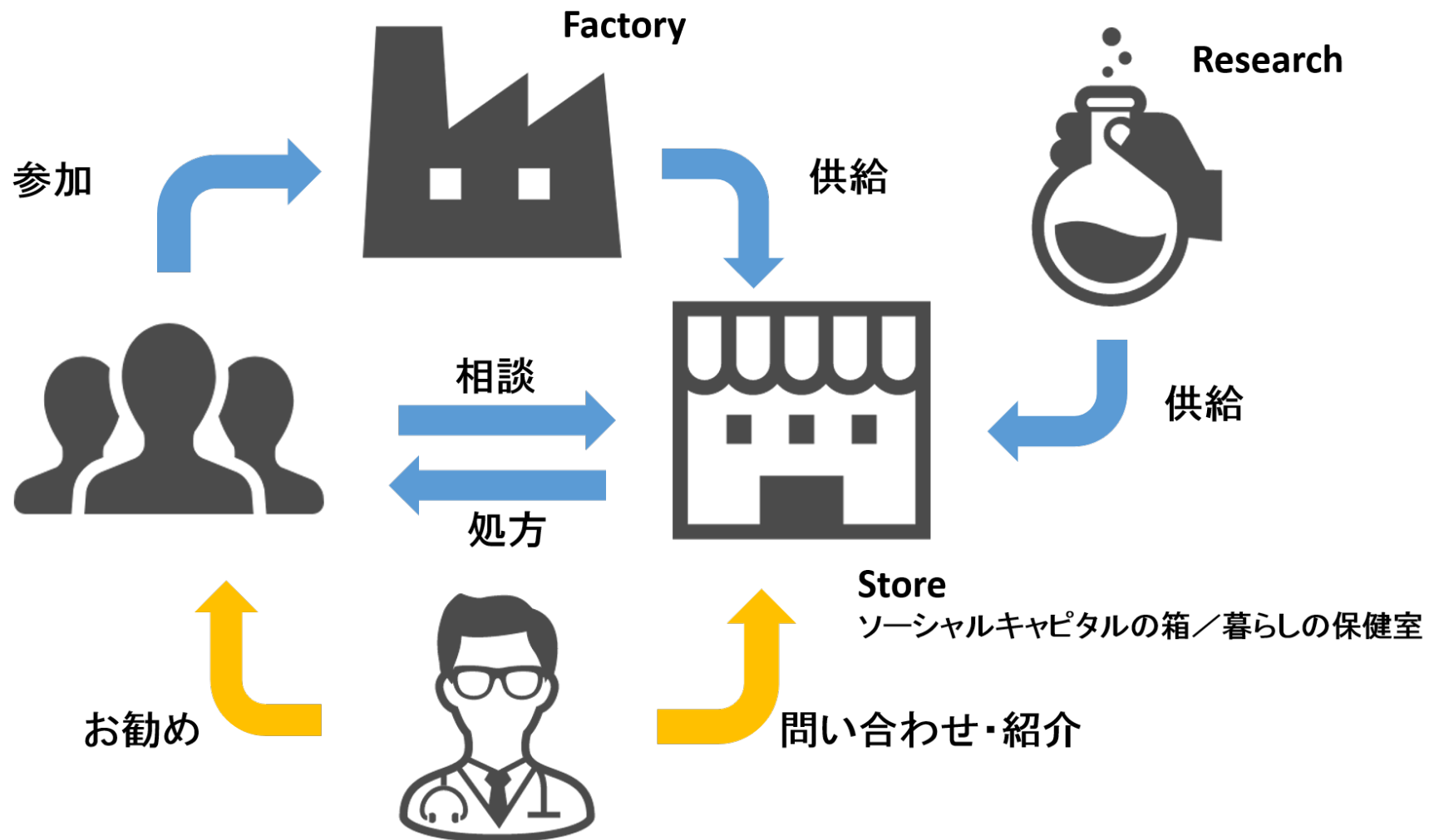


Introduction to Social Prescribing

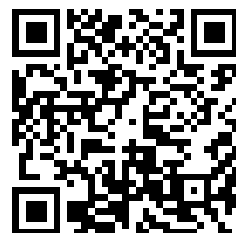


- GPとcommunity groupの間にnavigatorを配置
- Community groupにつないで、居場所やつながり役割をつくる





Research



<https://pluscare.thebase.in/>

Factory

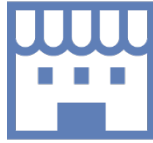


FUJITSU

富士通ソーシャルサイエンスラボトリ

〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403
武蔵小杉タワープレイス23F
「みらいDOORS」

Store



暮らしの保健室／Co-Minkan

- 社会資源と市民をマッチングし、社会参加を促す
- ナビゲーターとして病気を抱えた方とのつながりを維持
- まちに「呼ぶ」だけでなく、まちから「行く」社会的処方への作成も検討

社会的
処方
研究所

KAWASAKI

Online Community

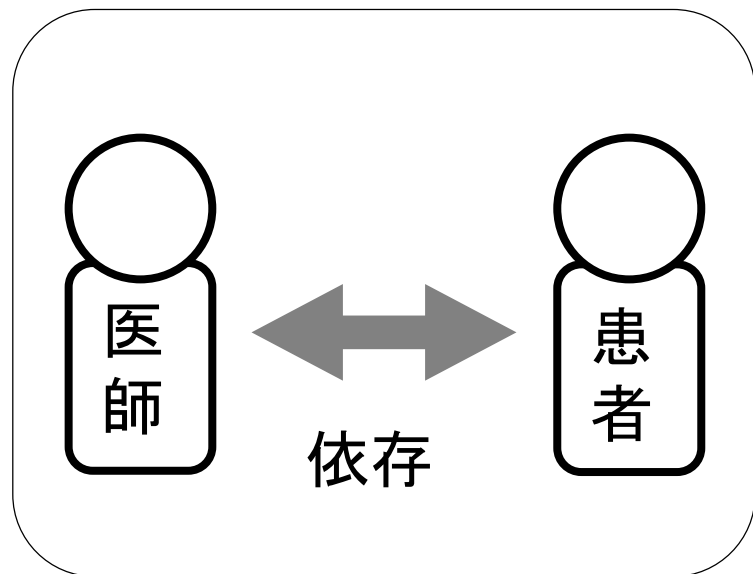
- ・ 川崎から遠くてもオンラインで情報をもらえる
- ・ オンラインコミュニティのみの企画会議に参加



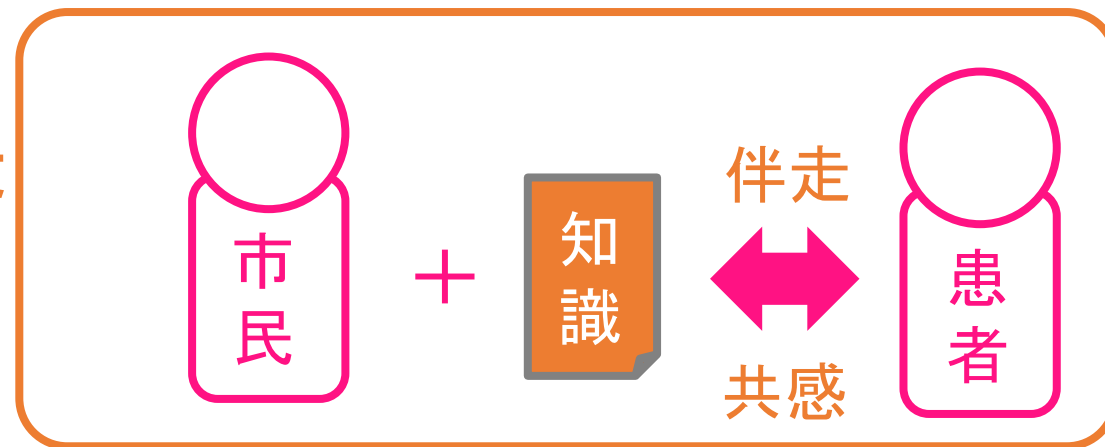
<https://camp-fire.jp/projects/view/77042>

市民の社会参加によって改善した例

医療者が支援



市民が支援



米国アラバマ州のレイナビゲーター

医療費*
DOWN

満足度
UP

緊急入院
DOWN

*\$781/患者/4半期の削減

*\$475000/年削減=\$48000ナビゲーター1人:150人=投資比1:10

・SDGs3-4: 孤立の改善によってNCD(非感染性疾患)死亡の減少を目指す

“Resource use and Medicare cost During Lay Navigation for Geriatric Patients With Cancer” を元に作図